

令和3年度 第66回全九州総合選手権 **(一般の部)** 県予選に関する連絡事項

鹿児島県バレーボール協会事務局

最終ガイドライン

- 1 代表者は「体調確認書」に選手18名・観戦者（以下応援等）及びチームスタッフを記入し、受付時、本部席に提出する。必ず各チームコピーをとっておくこと。「健康チェックシート」は、チームで管理し、必要な場合は提出できるようにしておくこと。選手の検温は自宅で済ませてくることとし、体育館では行わない。

大会会場入場の人数制限については各チーム20名とする。

- 2 選手等及び応援等入場口、退場口の導線は各会場で異なるため、各会場で確認すること。当日の館内放送もしっかり確認すること。

- 3 体育館開館時間の確認

4/18日（日） 8:30

各チームは、試合開始目安時間を参考にし、会場入りすること。体育館フロアは試合該当チーム及びコートオフィシャルのみ、それ以外の観客席等は感染症予防対策を十分に行うこと。

- 4 原則1会場につき、2コートまでの設営とする日差しの影響がない場合は、原則カーテンを開けて試合を行い、換気を十分に行うこと。また、試合中の換気ができない場合は、**セット間や試合間を利用して換気する時間を設けること。**

- 5 試合運営について

- (1) 各セット間は、換気および給水を十分に行う。
- (2) 試合間は最低20分以上とる。アップの時間を含めて最大30分まで設定できることとする。
- (3) 第1試合のコートオフィシャルは、第2試合の2チームで行う。その後は負けチームが行う。
- (4) 試合開始の目安を次の通りとする

第1試合 9:30 第2試合 10:50 第3試合 12:00

第4試合 13:10 第5試合 14:20

試合敗退チームは、速やかに体育館から退場すること。

- 6 全体注意事項

- (1) 試合中以外はマスクの着用を確実に行うこと。
- (2) **アップゾーンの選手はマスクを着用すること。**ただし、適切な距離が確保できる場合はその限りではない。**アップゾーンでの声援等は禁止する。**
- (3) ベンチに座るコーチ・マネージャー・選手は適切な距離を確保すること。（マスク着用）
監督は、マスク着用が望ましい。
- (4) 体育館の空きコートでのストレッチや更衣室では、人との接触が大いに想定されるので、マスクを着用する。
- (5) 熱中症の予防の観点から、密集が避けられる場面ではマスクを外して体温調節すること。
- (6) 観戦者や勝ち上りチームの待機時にもマスクを着用すること。
- (7) **チームは消毒液（アルコール等）を準備し、入場の際や更衣室などの使用場所を消毒すること。**
- (8) **コートオフィシャルの筆記用具は、各チームで準備すること。**